

令和7年度



# 徳島文理小学校



入学案内

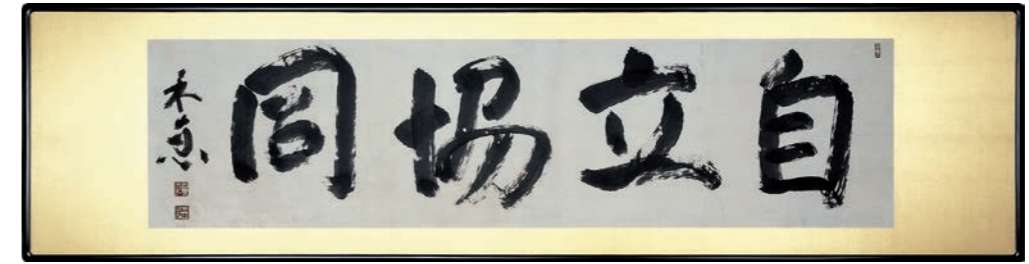


## ■ 教育目標

自分のことは自分です。  
 自分ですることに責任をもつ。  
 みんなと仲よく助け合う。  
 思いやりの心をもって人に接する。

当時校長・前理事長 村崎正人先生『ほほえみ13号』より

## ■ 建学精神



学園創立者 村崎サイ先生の「女も独り立ちが出来ねばならぬ」が後の建学精神「自立協同」となる。これは福沢諭吉先生の言葉「独立ハ協力ヨリ来リ、自尊ハ克己ヨリ生ズ」と相通じる。つまり、人は自分だけで生きゆくことは出来ない。自分が独り立ちするためには、他の人々と協力することが必要である。また、人間で生まれてきたら、その人でなければならない何かがあるはず。それが自尊のよりどころである。自尊は、謙虚な自らに克つ心が必要である。

## ■ 校訓

**正しく 強く 美しく** —頭も心も体もバランスよく成長すること

「正しく」とは…

知恵の心で物事を正しく  
判断できる人となれ

「強く」とは…

信念をもって目的貫徹の  
強い意志の人になれ

「美しく」とは…

情け深いおもいやりの慈悲の心をもつ  
「美しい心の持ち主であれ」

名誉校長 千眼智見先生『ほほえみ14号』より

## ■ 教育方針・特色

豊かな心と  
創造的態度の  
育成

知・情・意・体の調和

基礎的・基本的  
事項の体得

周到緻密な学習計画と  
生活指導

能力の開発と  
個性の伸長

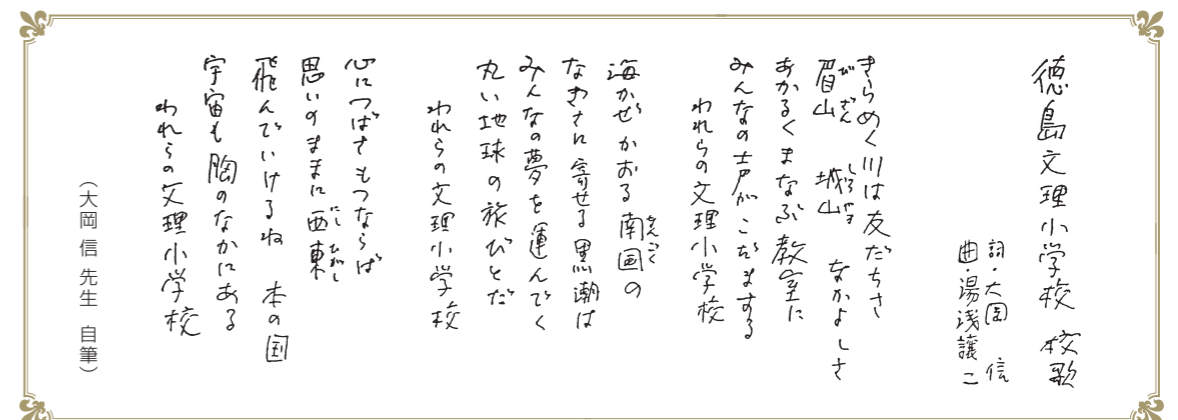
個別指導の重視

国際性豊かな  
人材の育成

発達段階に応じた  
英語教育

日本文化の尊重

郷土愛の育成





# 文理小だからできます!!

私立ならではの学びと体験が 未来をひらいていきます

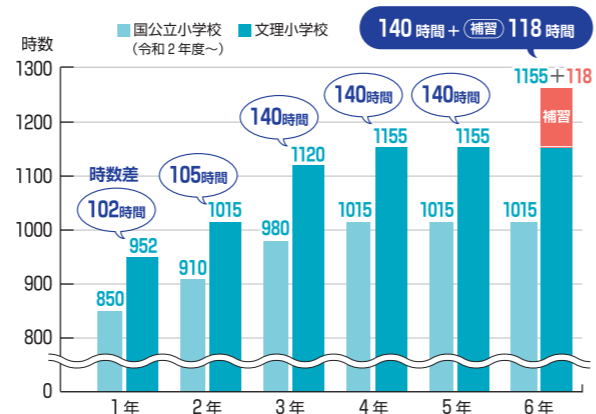
## 1 標準より多いゆとりある授業時数 (年間あたりの時数)

国公立小学校では、令和2年度から6年間で5,785時間の授業時数となりました。しかし、文理小学校では、6年間で6,552時間+6年生の補習(令和5年度は118時間)の時数があります。

**Point!** 文理小学校の6年間で、国公立小学校の7年間分の授業時数となっています。  
土曜日に授業があるのでゆとりある教育計画

〈令和6年度 予定授業日数〉ある公立小学校では200日 徳島文理小学校 237日

## Check! 国公立小学校より767時間+補習118時間多い授業時数(約1年分) ※令和5年度実績



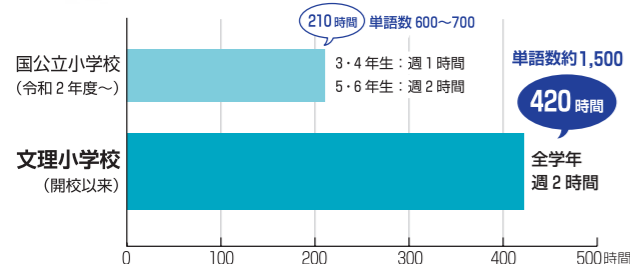
## 3 総合学園だからできます

徳島文理小学校は、2023(令和5)年度に学校創立40周年を迎えました。

徳島文理小学校は、学校法人村崎学園の小学校です。幼稚園や中学校との連携はもちろんのこと、徳島文理大学とも連携した行事等を行っています。総合学園の小学校だからできることが、たくさんあります。



## 2 英語教育 4技能(聞く・話す・読む・書く)を生かした先進的な指導



開校以来、全学年で週2時間の英語教育を実施しています。高学年では、ネイティブスピーカーの教員も指導にあたり、中学校の英語教科書の一部を使用しています。使える英語の基盤づくりと、広い視野づくりを目指します。

**Point!** 文理小学校では開校以来 全学年週2時間 420時間  
3年から文字指導、5年からネイティブも 単語数約1,500

## 4 楽しく学びのある行事や体験でたくさんの笑顔を



- その他にも
- 遠足…年2回実施
  - 専門家を招聘した教室…体育教室・ヴォルテイスサッカー教室・インディゴソックス野球教室・租税教室等
  - 校外への見学…工場・消防署・阿波おどり会館などの社会科見学・町探検の生活科学学習
  - 校内での行事…運動会・一味会(学習発表会)・全校茶会など

# 徳島文理小学校 6年間の「学びのステージ」



## Point スタートカリキュラムで安心!

徳島文理小学校では、入学後の約1カ月間を中心に、特別なスタートカリキュラムを編成・実施しています。スタートカリキュラムとは、入学した子どもたちが安心して自信をもちながら成長・自立していくためのカリキュラムです。

入学当初は学校に慣れ、友達をつくる「なかよしタイム」を中心にして、次第に「わくわくタイム」を増やしていき、そして教科中心の「すくすくタイム」に無理なく移行しています。

**制服**  
 冬服…小学生らしい清楚な紺色のブレザー・ズボン・ジャンパースカートです。  
 夏服…男子は白色半袖開襟シャツに紺色の半ズボン、女子は白色半袖丸襟ブラウスに青色のジャンパースカートになります。



## 高学年 (5・6年生) 自ら考え行動して 高い学力と強い意志力を

**教育のPoint** 5・6年生は、中学校受験を意識して学習する大切なステージです。また、子どもたちの将来の夢や希望も次第に具体化してきます。その実現を目指すために、自ら考え行動・学習するとともに、努力を継続する強い意志力を育てていき、一人一人の学力を高めていきます。

**先取り・補充学習** 中学校受験のためにも、学力向上のためにも、国語・算数を中心に、徐々に指導内容の「先取り」をしています。また、言語力の充実にも力を入れており、補充学習も行っています。

**学びと思い出の遠都学習** アフターコロナということで、令和6年度から元に戻し、大阪・京都・東京に行きます。5年生は、10月に飛鳥・奈良地方を1泊2日で訪れ、6年生は、5月に大阪・京都・東京を2泊3日で訪れ、日本の首都変遷をたどります。そこで、歴史・政治・文化の学習をし、豊かな社会経験を積み、我が国の伝統と文化への誇りと愛情を育てます。



**110時間あまりの補習** 6年生は、徳島文理中学校の入試に向けて、1学期から少しずつ始め、夏休み10日間、冬休み2日間、2学期は運動会が終わり次第、毎日7時間目に補習をします。基礎・基本はもとより、過去問も含めて受験対策をします。文理中入試に絞った最適のテキストで、じっくりと学力を高めます。

## 中学年 (3・4年生) じっくり活動する中で 学ぶ喜びと意欲を

**教育のPoint** 3・4年生は、次第に興味関心が深まり広がっていきます。この活動的なステージでは、子どもたちの主体性を大切に、様々なことにチャレンジしていきます。その一つ一つの学習の中で、じっくりと調べたり考えたり、友達と協力して学習の喜びや意欲を自分のものとしていきます。

**教科担任制** 各学年で一部教科担任制をとっています。英語・音楽・体育は全学年で、家庭・書写・理科等は学年により行っています。3年生以上は、国語・算数は担任2名が相互に授業を行い、効果を高めています。

**教科書だけでなく** 教科書のほかに、全学年とも本校独自の「文理補充教材」を使い、学習内容を発展的に充実させ、理解を深めます。さらに、3年生以上は補国・補算の時間を設定し問題集をします。

**Point 無理のない進学指導**

- 学びのステージがあがるにつれて、学習量と学習内容に深まりをもたせるように工夫
- 国語と算数のテストも、次第にレベルアップ
- 教科書以外に「文理補充教材」やテキストを使用
- 正規の授業だけでなく、補国と補算の時間を確保



**計画表 (第1週目)** **スタートカリキュラム例** 45分ではなく20分のモジュールで始まります。

今週のめあて《先生や友だちと仲よくなる》1・2組

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
朝	8:25~8:50 朝の準備・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・歌を歌おう・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・歌を歌おう・お話を聞こう・友だちと仲よくなる	朝の準備・歌を歌おう・お話を聞こう・友だちと仲よくなる
1	9:15~9:35 うがいと手洗いの仕方を覚えよう・靴箱とトイレの使い方を覚えよう など	【音楽】歌を歌って仲よくなる	がっこうをたんけんしよう・春みつけをしよう	お名前おしえて・すきなものを友だちにしらせよう	心電図検査
2	9:45~10:05 たのしく歌おう	がっこうをたんけんしよう	【国語】自分の名前を書こう	【図工】すきなものを絵にかこう	がっこうをたんけんしよう
3	10:10~10:30 【国語】えんぴつをもって	【書写】なぞってみよう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	【算数】かずとすうじ
4	10:50~11:10 手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう
給食	11:15~11:35 手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう	手遊びやゲームで遊ぼう
行事	11:45~12:05 クラス写真撮影		尿検査		給食開始 心電図検査

□…なかよしタイム □…わくわくタイム □…すくすくタイム  
 ※この期間も放課後預かり教室を実施しています。

## 低学年 (1・2年生) 楽しく活動する中で 生活と学習の基本を

**教育のPoint** 1・2年生は、学校教育の最初のステージです。就学前教育での学びを受け、一人一人の可能性を大切に指導します。様々な体験を通したわくわくするような楽しい授業を行い、学ぶ意欲を育てるとともに、小学校での生活・学習の正しい基本を指導していきます。



**「生活科」学習を核にして** 「生活科」は、1・2年生だけの教科です。上記のスタートカリキュラムとも連動させて小学校生活に慣れるための学習をはじめ、楽しく具体的な活動を通して身近な自然や社会に触れていきます。本校では「生活科」をカリキュラム全体の核として位置づけ、様々な学びを他教科にも結びつけています。

**国語を重視した指導** 読解力の不足が問題となっている中、本校では開校以来、国語を重視して指導を行っています。全学年で国の標準よりも週1時間多い授業数をとり、日常的に読書・日記・作文等の指導も行います。

# 国語力はすべての土台



国語力は、すべての教科等における資質・能力の育成や学習の基盤となるものです。「聞く」「話す」「読む」「書く」の国語力が、あらゆる学習活動を支えています。新たな大学入試制度「共通テスト」においても、国語力の必要性が明確になりました。本校では、開校以来一貫して、その国語力育成のため様々な取り組みを行っています。

## 国語科を重視し、授業時数を増やして指導を充実



特に低学年で国語科の授業時数を増やしています。それは、この時期にこそ国語力の基礎基本をじっくりと楽しく身に付けてもらいたいからです。中学年以降も指導を充実させています。

## 各教科等での言語活動の充実

教科書は日本語で書かれ、授業も日本語で進められています。つまり、すべての学習において国語力が土台となっています。子どもたちは「聞く」「話す」「読む」「書く」の言語活動を行い、思考・判断・表現も国語力が土台となっています。言語能力は、すべての教科等における資質・能力の育成や学習の基盤となるもので、あらゆる学習活動を支えています。

## 全校をあげての読書指導の充実



● **読書タイム**  
火曜日・土曜日の朝はショート(15分間)、毎月第3・第4水曜日の6時間目はロングの読書タイムとして、読書を習慣化する取り組みをしています。



● **親子読書会**  
1年生から3年生の保護者による読み聞かせ・紙芝居・朗読をすることにより、読書入門期の子どもたちが読書に親しみ、読書への意欲を高めます。



● **低・中・高学年ごとの図書室**  
本校は、2階に低学年用、3階に中学年用、4階に高学年用の図書室を設けています。蔵書数も国の標準冊数の約5.4倍を誇り、子どもたちの読書意欲に応えています。

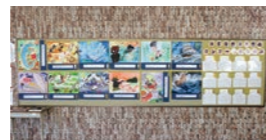
## 各学年ごとの古典音読や朗読



音読は、国語学習の基本中の基本であり、基礎学力を高めるための重要な学習方法です。また、腹式呼吸をする体全体の学習方法でもあり、古典を位置づけている点が本校の特徴です。

## 毎日の日記指導や適宜の作文指導を継続・発展

日記指導は全校をあげて実践しています。全学級で児童に日記を綴らせ、担任が読んでコメントを書き添えるということを行っています。そこには教育的意義をもたせています。本校の日記は自分なりの思考を経て表現するように指導しています。作文指導も折々の課題を提示し「書くこと」を通して言語能力を豊かに育成しています。



● **校内コンクール**  
11月に行われる校内読書感想文・感想画コンクールに向けて、読む本またはテーマを決め、読後に感動したことを文章や絵で表現します。

● **各学年で「これだけは読もう20冊」と読書カード**  
各学年の発達段階に応じて、ぜひ読んでほしい図書を各学年で20冊選定し、読書を奨励しています。低学年では、多くが1学期中にクリアーして、多読の習慣が身に付いていきます。また、読書カードは、子どもたちの読書記録として残っていくもので、大きな励みにもなっていきます。読書は言葉を学び、感性を磨き、知識を増やし、新たな考え方に合うようになり、人生をより深く生きていく基礎となるものと考えています。

● **低・中・高学年ごとの図書室**  
本校は、2階に低学年用、3階に中学年用、4階に高学年用の図書室を設けています。蔵書数も国の標準冊数の約5.4倍を誇り、子どもたちの読書意欲に応えています。

# 教育の場もICT活用からデジタル化へ



社会生活の中で、ICTの活用が必要不可欠となっています。これからのSociety 5.0の時代を生きていく子どもたちにとってタブレット端末は、鉛筆やノートと並ぶアイテムとされています。端末やソフトは年々改善されています。本校では、常に設備等を見直し、端末の更新や新たなソフトの導入を行い、その教育的効果を高めています。

## 一人一台の最新高機能タブレット端末



昨年度末、タブレット端末を100台追加購入したことにより、下学年では機能的な軽量端末を、上学年では高機能な端末を使用しています。また、コンピュータ室についても、40台すべて最新の上位機種に更新しました。

## 学習者用デジタル教科書を全学年に



本年度から、算数科に限って全学年で学習者用デジタル教科書を導入しました。家庭でも予習・復習ができます。また、その学習進度状況を、教師が把握することができます。

## プログラミングで論理的思考を



プログラミングツール(Scratch・Mesh・SpheroEDU)を使用してプログラミングを行うことにより、身の回りにおけるプログラミング技術を理解し、論理的思考を育成します。

## デジタル教科書を常時使いに



本校では以前から教室に、電子黒板・書画カメラ・指導用ノートパソコンを常設して、デジタル教科書等を使用しています。本年度からは教科書が改訂されたこともあり、全教科のデジタル教科書をクラウド版で購入しました。

## 先進的な教育ソフトで思考・判断・表現



これまで教育ソフトとして、ジャストスマイルを活用してきました。本年度から、さらに、ロイロノートスクールという先進的な教育ソフトを導入しています。

## 情報モラル・セキュリティは当然

具体的な育てたい力は次のとおりです。

- 発信する情報や情報社会での行動に責任をもつ
- 情報社会でのルールやマナーを守る
- 情報社会の危険から身を守る
- 情報を正しく安全に利用するように努める

# 年間行事

一年を通して、子どもたちにとって楽しい思い出づくりや意味ある学びを創出しています。(令和5年度)

※縦割り班 1～6年生の子どもたちがいくつかの班に所属し、行事や集会などでなかよく活動します。毎年編成するので、学年を越えてお互いに知り合いになり、楽しい学校生活につながります。



入学式 ピカピカの1年生の小学校生活がスタートします。緊張の中にも温かみのある入学式です。



水泳学習 スイミングスクールで、専門の指導員による効果的な指導を受けます。



七夕集会 ※ 徳島文理大学附属幼稚園の園児を招待し、短冊に願い事を書いて、なかよく交流しています。



縦割り班ボランティア清掃 ※ 班に分かれて協力しながら、近くの公園や校庭を心を込めて清掃します。



秋の遠足 ※ 秋の遠足は、学年を越えた交流を図るため、縦割り班で楽しい一日を過ごします。



救命救急教室 5年生が保護者の方と一しょに、いざという時のために救命救急の方法を実習しています。



工場見学 3年生が、工場を見学して、生産の工夫や努力などについて具体的に調べます。



一味会 徳島文理大学のむらさきホールで、これまでの練習成果を発揮して、合奏・合唱や英語劇等を発表しています。



秋季運動会 とても広い運動場で、ゆとりをもって子どもたちと保護者が楽しい一日を過ごします。



木育教室 木を植えて育てる林業、木を使うようにする製材業、様々な商品にする木工業の一連の仕事を学びます。



社会科見学 4年生が、阿波おどり会館(伝統文化)や大谷焼の工房(まちづくり)などを見学して学びを深めます。



ヴォルティスサッカー教室 徳島ヴォルティスの選手と楽しくゲームをする中でボールさばきを教わります。



徳島文理小学校創立40周年記念行事 同窓会総会・記念式典・記念特別コンサートをを行い、みなでお祝いました。



全校茶会 保護者の方が点ててくださったお茶をいただき、経験することで、お茶の心を知り、日本の伝統を継承していきます。



奈良社会見学旅行 5年生が1泊2日で「遷都学習」として、古都奈良のすばらしさを体感します。



卒業式 6年間学んだ文理小学校最後の日です。厳粛な雰囲気の中、感動あふれる卒業式になりました。

1学期				2学期				3学期			
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 始業式</li> <li>● 入学式</li> <li>● 実力テスト</li> <li>● 身体測定</li> <li>● 被害防止教室</li> <li>● 交通安全教室</li> <li>● 非行防止教室</li> <li>● 春の遠足</li> <li>● 全国学力調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ケータイ安全教室</li> <li>● 家庭訪問</li> <li>● 5月テスト</li> <li>● 保護者会総会</li> <li>● 避難訓練</li> <li>● 縦割り班ボランティア清掃</li> <li>● 修学旅行(6年)</li> <li>● 補習開始(6年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 衣替え</li> <li>● 租税教室(5年)</li> <li>● 新体力テスト</li> <li>● 6月テスト</li> <li>● 進学説明会</li> <li>● 救命救急教室(5年)</li> <li>● 文理ニピック</li> <li>● 水泳学習</li> <li>● 給食試食会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 期末テスト</li> <li>● 七夕集会(縦割り班)</li> <li>● 文理中高説明会</li> <li>● 個人懇談</li> <li>● 創立記念日(19日)</li> <li>● 終業式</li> <li>● 夏季補習</li> <li>● 牟岐少年自然の家 宿泊学習(4年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夏休み</li> <li>● 登校日(2回)</li> <li>● 夏季補習</li> <li>● 預かり特別教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 始業式</li> <li>● 実力テスト</li> <li>● 秋季運動会</li> <li>● 工場見学(3年)</li> <li>● 防災センター出前授業(4年)</li> <li>● 秋の遠足(縦割り班)</li> <li>● 教育実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 衣替え</li> <li>● 10月テスト</li> <li>● 木育教室(3年)</li> <li>● 入試説明会</li> <li>● 阿波おどり会館見学(4年)</li> <li>● ヴォルティスサッカー教室</li> <li>● 避難訓練</li> <li>● 創立40周年記念行事</li> <li>● 奈良社会見学旅行(5年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全校茶会</li> <li>● 教育講演会</li> <li>● 11月テスト</li> <li>● 校内コンクール(読書感想画・文)</li> <li>● 縦割り班ボランティア清掃</li> <li>● 前期入学試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 期末テスト</li> <li>● 合格者説明会</li> <li>● 個人懇談</li> <li>● 消防署見学(3年)</li> <li>● 終業式</li> <li>● 文理中入学試験</li> <li>● 冬休み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 後期入学試験</li> <li>● 始業式</li> <li>● 実力テスト</li> <li>● 校内書き初め展</li> <li>● 大谷焼工房見学(4年)</li> <li>● 耐寒運動</li> <li>● TOEFL 英語検定</li> <li>● 入学前説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2月テスト</li> <li>● 一味会</li> <li>● クラブ見学(3年)</li> <li>● 音楽鑑賞会</li> <li>● 制服リサイクル</li> <li>● お別れ遠足(6年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 6年生をおくる会</li> <li>● 学年末テスト</li> <li>● 卒業式</li> <li>● 修了式</li> <li>● 春休み</li> </ul>

詳しくはこちらをご覧ください



# 1日の流れ



**8:15 朝の会**  
1年生では、次のように活動しています。  
①朝のごあいさつ ②朝の歌  
③めあての確認 ④1分間スピーチ  
⑤健康観察 ⑥先生のお話



**8:50 授業**  
低・中学年では、基礎・基本を最重視しています。高学年では、進学を意識して行っており、時間割は国語・算数をすべて午前中に組み込んでいます。



**13:00 昼休み**  
自分の思いをもとに、運動場で元気いっぱい遊ぶ子、図書室で読書に集中する子、委員会活動で自分の責任を果たす子など様々です。



**13:25 清掃**  
自分たちが毎日お世話になっている校内外を、感謝の気持ちをもって友達と協力しながら清掃しています。



**15:20 帰りの会**  
1年生では、次のように活動しています。  
①めあての反省 ②係からの連絡  
③友達のたからさがし ④先生のお話  
⑤明日の確認



**8:00 登校**  
朝は8時までに登校するようにしています。



**8:25 朝の活動**  
基本的に、月曜日は朝会をしています。火曜日から土曜日までは、学級ごとに読書タイム・ドリルタイム等として活動しています。



**10:30 業間**  
運動場で、友達と仲よくボール遊びや遊具遊び等を行っています。遊びの中にも、協調性や社会性が育っていきます。



**12:30 給食**  
1階のランチルームで学年ごとに全校の子どもたちが一緒に給食をいただきます。献立も工夫し、自校で調理しています。また、土曜日にも給食をいただいてから帰宅しています。



**13:40 授業**  
音楽・英語・家庭は、全て専科教員が指導しています。また、社会・理科・体育・書写等も、部分的に専科教員が指導しています。



**(~18:30) 放課後預かり教室**  
ご家庭の都合で放課後預かり教室を利用する子どももいます。預かり教室から、水泳や習い事などに自分で行くこともできます。詳しくは、23ページをご覧ください。

## 給食について

### 1週間の給食献立例

・同じ献立でも学年ごとに分量を変えています。  
・低学年はトレーにセットしています。・週1回、パンの日があります。

- 一月曜日**
  - ごはん
  - すき焼き風煮
  - 小松菜のごまあえ
  - りんご
  - 牛乳
- 一火曜日**
  - 中華ちまき
  - パンパンジー
  - ごぼうサラダ
  - かきたま汁
  - 牛乳
- 一水曜日**
  - ロールパン
  - ミートスパゲティ
  - ツナとチンゲン菜のソテー
  - クリームスープ
  - 牛乳
- 一木曜日**
  - きのこごはん
  - 鮭の塩焼き
  - 野菜の五目炒め
  - さつまいものはちみつ煮
  - 牛乳
- 一金曜日**
  - カレーライス
  - ささみのさっぱりサラダ
  - 福神漬
  - フルーツミックス
  - 牛乳
- 一土曜日**
  - 醤油ラーメン
  - いちごタルト
  - 牛乳



### アレルギー除去食の対応

安全安心かつ、どの児童にも喜んでもらえる給食をめざしています。食物アレルギーがある児童について、可能な範囲で対応しています。医師の診断等に基づいて、卵やえび等を取り除いた給食を提供します。



### 礼儀の教育

人を思いやる心をもって、気持ちのいいあいさつや美しい言葉づかいができるように心がけています。特に、給食時には正しいマナーや、すべてのものに感謝する心を育みます。



### 歯磨き指導

給食後、ランチルーム内に設置された殺菌装置付き保管器から自分の歯磨きブラシをとり、しっかりと歯磨きをしています。



### 時間割例 (1年生・6年生)

1年生	月	火	水	木	金	土
8:15 ~ 8:50	朝の会・朝の活動					
8:50 ~ 9:35	1時間目	国語	音楽	英語	書写	国語 算数
9:45 ~ 10:30	2時間目	英語	国語	算数	音楽	体育 国語
10:50 ~ 11:35	3時間目	体育	図工	体育	算数	生活 国語
11:45 ~ 12:30	4時間目	生活	図工	国語	国語	生活
12:30 ~ 13:40	給食・昼休み・清掃					
13:40 ~ 14:25	5時間目	学活	算数	国語	道徳	国語
14:25 ~ 14:40	帰りの会					

6年生	月	火	水	木	金	土
8:15 ~ 8:50	朝の会・朝の活動					
8:50 ~ 9:35	1時間目	国語	国語	書写	国語	補国
9:45 ~ 10:30	2時間目	算数	体育	算数	算数	補算
10:50 ~ 11:35	3時間目	音楽	算数	英語	図工	社会 学活
11:45 ~ 12:30	4時間目	理科	音楽	国語	図工	英語
12:30 ~ 13:40	給食・昼休み・清掃					
13:40 ~ 14:25	5時間目	社会	理科	社会	家庭	体育
14:35 ~ 15:20	6時間目	体育	理科	委員会	家庭	道徳
15:20 ~ 15:30	帰りの会					
15:30 ~ 16:20	補習					

※土曜日は授業開始時刻が10分早くなります。

# 学校施設

子どもの学ぶ意欲を引き出す、充実の学習環境が広がっています。



全ての教室に冷暖房が完備されています。

普通教室にスタンドピアノ・空気清浄機・サーキュレーター・CO<sub>2</sub>モニター・電子黒板・書画カメラが整備されています。



図書室 (低学年) 2階



図書室 (中学年) 3階



図書室 (高学年) 4階



## 図書室

低・中・高学年ごとにあり、親子読書会や調べ学習にも利用します。



文部科学省の標準冊数の約 5.4 倍  
充実した蔵書数 43,302 冊 (令和 6 年 4 月現在)



## コンピュータ室

生活や学習に生かすために、コンピュータ機器操作の習熟や調べ学習などを行い、系統的・発展的な ICT 活用教育を進めています。



## 体育館

校舎内 2 階から 4 階まで吹き抜けの体育館です。床暖房を備え、冬季の式典や観劇の際にも使用しています。



## 家庭科室

グループで活動しやすいように工夫された調理室と、広い机で安全にミシン縫いができる裁縫室があります。



## 運動場

直線で約 200 m とれる、とても広い運動場です。高いフェンスに囲まれ、安心して活動ができます。遊具・実習園もあります。



## 音楽室

楽器の演奏や電子ピアノの練習で使用しています。電子ピアノは、ヘッドフォンを利用することで自分の演奏に集中できます。



## 礼法室

48 畳の広さがあり、全校茶会や百人一首・カルタ取り等、日本の伝統・文化に触れる場として活用しています。



## 第 1 英語室

英語教室らしく、英語にかかわる掲示をしており、モニターも視聴できます。また、床はカーペット張りとなっています。



## 第 2 英語室

学年に応じた英語学習を 2 室に分かれて行っています。高学年ではネイティブスピーカーの教員が週 2 回のうち 1 回を指導しています。



## 学年準備室

学則で、各学年 2 学級と決めています。3 教室配置しています。そのため、普通教室がゆとりと使えます。



## 理科室

実験や観察などの学習内容によって 2 室に分かれ、効率よく授業を行っています。多くは理科専科教員が指導しています。



## 図工室

木の暖かさが感じられる図工室で、楽しく作品作りを行っています。3 年生の「木育教室」の会場にもなっています。



# 安心・安全な学校 子どもの安全確保で保護者の安心に

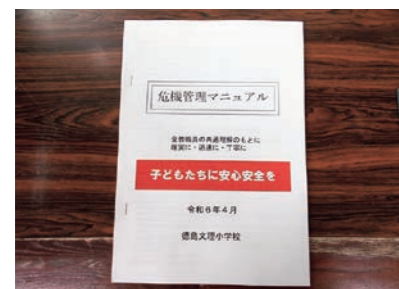
## 防災対策



令和6年1月1日に発生した能登半島地震、その後の厳しい状況を踏まえて、本校の防災対策を再点検するとともに、さらなる取り組みを深めています。子どもたちの安全を確保するための様々な取り組みを体系的・総合的に整理し、実効性を高めました。

### 事前の防災計画

南海トラフ巨大地震が近い将来発生すると言われています。地震・津波が起こることを前提に、様々な防災対策を具体的にどうするか計画を策定しています。



### 施設設備の対策

校舎は耐震構造となっていますが、それに安心することなく、液状化・備品の転倒・ガラスの飛散・ブロックの倒壊等にも対策を講じています。



### 緊急時備蓄物資

震災の度に、避難所で様々な物資が不足していることを教訓に、3日間は全児童・教職員が学校内で過ごすように、水や食料等、様々な物資を備蓄しています。



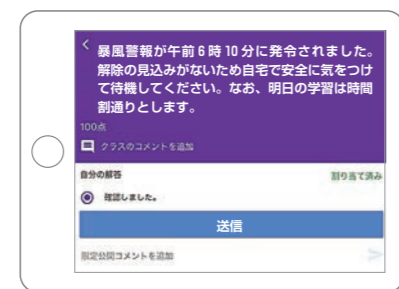
### 避難・引き渡し訓練

地震・津波と地震・火事の想定で、毎年、避難訓練を実施しています。合わせて、保護者への引き渡し訓練も行い、いざという時のために備えています。



### 情報収集と発信

今回の能登半島地震でも、情報が重要なキーとなりました。複数の情報収集方法を確保したり一斉メールやHP等も駆使して、保護者に情報発信しています。



### 普段からの防災教育

東日本大震災で「釜石の奇跡」が知られています。いかに、普段の防災教育が大切か物語っています。本校では、計画的に避難訓練と発達段階に応じた防災学習をセットで実施しています。



## 交通安全対策・登下校時の安全対策

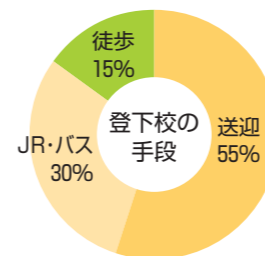
### 登下校時の安全対策

登下校時には、教職員が立哨して交通指導をしています。特に、バス通生に対してはバス車内でのルールやマナーを定期的に指導しています。また、低学年はバスで下校する際、毎日バス停留所まで教員が引率して安全を確保しています。



### 登下校の手段

本校の子どもたちは、様々な都市から、様々な方法で登下校しています。年度初めの4月は、教員1名がバス通生のために、徳島駅前で安全指導をしています。



### 交通安全教室

警察官や交通指導員の方に来ていただき、運動場に信号等を設置して実際に歩いたり、自転車で通行したりします。

**Check!!** 徳島文理小学校周辺 交通安全マップ  
全国で子どもが犠牲になる交通事故が多発したことを受けて、本校周辺で注意すべき箇所を洗い出し、交通安全マップを作成しました。



## 生活安全対策 - 様々な安全教室 -

### 安全教室



### 被害防止教室

徳島中央署から警察官・指導員の方に来ていただき、連れ去り等の被害にあわない方法を教えてもらいます。

### 非行防止教室

たばこや薬物の危険性をはじめ、様々な非行問題等について学びます。

### ケータイ安全教室

携帯やスマホの保有率が年々高まる中で、その正しい使い方と情報の落とし穴について学びます。

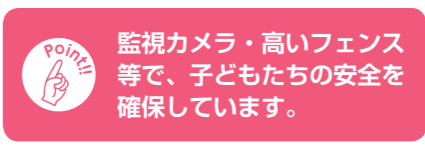
### 安全対策

### 不審者対策

オートロックを設置して校舎内に勝手に入れないようにしたり、いざという時に使用する不審者対策物を用意しています。

### 遊具・体育施設等の点検

全ての施設設備について専門業者による定期点検を毎年行い、不備発見時には直ちに改善して子どもたちの安全確保を図っています。



### 感染症対策

コロナ禍により、世界中で感染症対策の重要性が再認識されました。本校でも、最大限の対策を講じました。その中で「学びを止めない」を合言葉に、教育活動の継続を行ってまいりました。そこで得た知見を生かして、今後も様々な感染症を想定して対策していきます。

#### 各種の機器を使って

各教室に空気清浄機とサーキュレーターを常置しています。その他、CO<sub>2</sub>モニター・自動手指消毒器・大型冷風扇等も多数配置しています。ランチルームなどの大きな部屋には大型の空気清浄機を配置しています。換気・手洗い・うがい・消毒等の基本的事項を学年に応じて指導しています。

#### もしもの時はオンライン授業

それでも学級閉鎖や出席停止等の場合があります。そのような時には、各家庭へ授業や連絡事項等を配信しています。特に国語と算数の基幹教科については、できるだけ遅れが生じないようにしています。その方法については、説明プリントとテスト配信によって確実性を高めています。

## 卒業生からのMessage



奈良女子大学大学院人文科学系 助教 米津美香さん  
(1996年度卒)

東京大学大学院教育学研究科で教育学を専攻し、現在は奈良女子大学で教育思想史・幼児教育に関する研究、教育活動に従事しています。文理小学校では温かく熱心な先生方に恵まれました。日々の授業や行事等を通じて、学ぶことの楽しさ、社会のこと、人との関わり方など沢山の大切なことを教わり、本当に素晴らしい時間を過ごさせていただいたなとふり返ることも多く、心より感謝申し上げます。多くの子どもたちが、小学校の貴重な6年間を文理で学び、新たな世界を発見していく楽しさに出会い、未来に羽ばたいていけることを願っております。



トヨタカローラ徳島株式会社/トヨタカローラ徳島HD株式会社 取締役  
竹内佑太さん (2003年度卒)

現在私は、トヨタ販売店で役員として勤めております。徳島で生活をしていく中で、必要不可欠な車の販売・メンテナンスは勿論、行政と連携し、交通空白地でのバス運行サポートにも携わっております。社会人生活を送る中、財産にもなった徳島文理小学校時代の思い出は給食です。給食の時間は、仲間との大切な絆を作る場となりました。

小学校時代に感じた絆の大切さ、そして自立協同の精神を忘れず、これからも徳島の地に恩返しができるよう、努めてまいります。



東京大学教養学部文Ⅲ 4年 宇山飛鳥さん  
(2014年度卒)

現在、東京大学教養学部所属し、さまざまな学問分野を縦断的に学んでおります。また、友人もでき、コロナ禍とはいえその中で精一杯大学生活を謳歌しています。このような大学生活の根源には、徳島文理小学校での経験が生かされています。勉強だけではなく、多感な小学校の時期にしかできない貴重な体験を数多くさせていただき、私のその後の人生に大きな影響をあたえてくれました。どの経験も、徳島文理小学校でなければできない経験であったと心の底から思います。子どもたちが、徳島文理小学校でしか得ることのできない貴重な体験をすることを願っています。



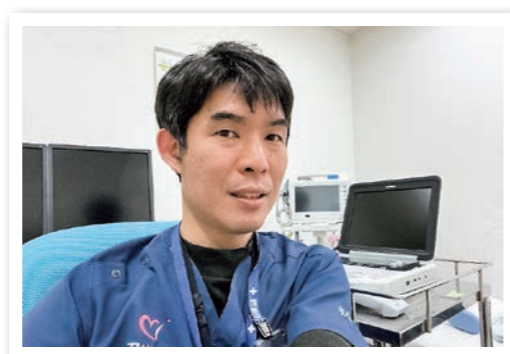
徳島大学医学部医学科 4年 有本啓孝さん  
(2014年度卒)

ようやく大人になり自身を省察し感じることは、私が勉学で欠かせない活字読みに苦勞しないのは、文理の充実した蔵書で身に付けた読書習慣のお陰であったということです。思い起こせば、当たり前だと思っていたものは全て文理小でしか得られないものばかりでした。充実した学習環境の中で、様々なことに感化され成長する小学生の日々と同じ志を持った友人と共に過ごせたことは、現在そして今後の人生に大きく寄与してくれていると思います。これからも多くの子どもたちが、文理小学校でしか得られない貴重な体験をし、素敵な日々を過ごされることを願います。



NXドイツ有限合資会社 フランクフルト支店 梯 頼子さん  
(2008年度卒)

上智大学外国語学部ドイツ語学科を卒業後、日本通運株式会社へ入社し、2023年7月より1年間、海外業務研修員としてNXドイツ有限合資会社で働いています。将来駐在員になることを見据え、ドイツでの実務を通して海外勤務に必要な知識などを学ぶ日々を過ごしています。徳島文理小学校で教科書の範囲に留まらない様々なことを教えて頂いたおかげで、大学・社会人生活の中でも好奇心を持つことができ、今に繋がっていると感じています。残りの研修期間及び日本への帰国後も様々なことにアンテナを張り、グローバルに活躍できるようになりたいと思っています。



小松島金礎病院 医師 加藤好信さん  
(1993年度卒)

東北大学を卒業後、徳島赤十字病院、東京女子医科大学病院、済生会熊本病院、聖隷浜松病院を経て、現在は実家で医師をしております。循環器内科医師としてこれまでは働いてきましたが、卒にとらわれない家庭医として、これからも成長を続けたいと考えており、様々な事に取り組んでおります。小学生時代は合唱団に所属し、勉学の合間に海外遠征に行く機会を得て、今思い返しても充実した学校生活を送りました。子どもであっても大人であっても挑戦する事は、大事だと考えております。娘を含めて皆さんにも挑戦を恐れず、可能性を広げてもらいたいと願っております。

## 教育の専門家からも一言

### ▶ オンラインで本校教職員研修をお願いした講師先生



奈須正裕先生 上智大学教授 (中央教育審議会委員)

東京大学大学院教育学研究科博士課程、教育学博士。国立教育研究所・立教大学等を経て現職となる。全国各地で講演を行い、文部科学省関係の様々な委員を務める。著書は『資質・能力と学びのメカニズム』『個別最適な学びと協働的な学び』等。

コロナ禍で臨時休業となり、全国的に学校からの指示がないと学びを止めてしまった子どもたちが多かったのではないのでしょうか。もっと言えば、これまで自立した学習者を十分に育てられていなかったのではないかと感じる指摘もあります。徳島文理小学校では、建学精神に「自立」が位置付けられ、その育成を目指しています。また、私学だからこそできる指導があります。



石井英真先生 京都大学大学院教育学研究科准教授、博士 (教育学)

専門は教育方法学。授業研究を軸にした学校改革について理論的・実践的に探究。文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会「児童生徒の学習評価に関するワーキンググループ」委員など。著書に『授業づくりの深め方』『再増補版・現代アメリカにおける学力形成論の展開』など多数。

一人一人の子どもが輝けるような、自分が出せるような学級づくりをしていくこと、そして、教師も子どもも、明日学校に行きたいと思えるような、ウェルビーイングな学校づくりをしていくことが大切です。そのためにも、今一度立ち止まって、子ども主語の授業を追究し、真正な学びを実現していくことを、徳島文理小学校にも大いに期待しています。

# いつまでも残したいものと将来の夢

(令和5年度卒業生)

残したいもの

図書室を残していきたい。本からは、いろいろなものが得られる。想像力や知識、説明力や語彙など、たくさん与えてくれる。学校に行くと、すぐ近くに図書室があり、自由に本を借りられ、本との出合いがある。

学年を越えた交流だ。例えば、運動会の種目やリレー、一味会などで、上級生への尊敬と下級生への優しさも生まれる。みんなが協力し合うことで、「和」と「自分の役割」をしっかり意識できるように思う。

縦割り班を残していきたい。縦割り班のいろいろな活動をする中で、みんなが知り合いになり、仲よくなっていくことができる。おかげで、普段でも他の学年の人といっしょに遊んだり、話したりすることができている。

作文読本放送局を残してもらいたい。作文読本に作文が載ると、スタジオで作文を読むところを撮影し、全校児童に放送される。みんなが良い作文を書き、それを読む人、撮影する人、放送を見る人、すべてをつなぐことができる。

たくさんの遊具を残したい。まず、友達と譲り合って遊ぶことを学べる。遊具ができるようになるには努力が必要で、達成感も味わえる。そして、遊具を通してみんなが仲よになれる。時には、他の学年の人とも仲よくなれる。

全校児童の作文集である『ほほえみ』を続けてほしい。僕は2年生の時に転校してきた。前の学校には『ほほえみ』みたいなものはなく、文理にしかない。この一冊の中に、いろんな思いがあり、振り返ったり、思い出になったりしている。

いろいろな行事がある中で、一味会を残していきたい。長い歴史があり、文理にしかない行事だからだ。また、全学年が交われ、保護者もすてきな気持ちになれる。一人一人の良いところも分かる。未来の一味会に続いてほしい。



僕の夢は設計士だ。どう建てるか、どうデザインするか、ここに住む人はどう思うのか、この家をどう使うのか、どういう感じにしたいのか等、いろいろと考えていくと、とても楽しくなるからだ。ゲームでもやっている。

将来の夢

将来の夢は、アナウンサーになることだ。ニュースでは、視聴者に言葉を詰まらずに分かりやすく簡潔に内容を伝えたり、外国でも英語を話すことができるからだ。そのために、音読や発声練習、英語を話せるように練習したい。

幼稚園の先生になりたい。母が幼稚園の先生で、見ていてかっこいいと思ったのがきっかけだ。子どもたちが、初めてみんなといっしょに生活する場所で、支え合うことの大切さや相手の気持ちを考えることを教えていきたい。

僕の将来の夢は、脳神経外科医になることだ。それは、僕が1年生の時に祖父の脳にガンができてしまい、それが原因で亡くなってしまったからだ。祖父のように脳の病気で亡くなることがないようにしたいと思う。

小学校の先生になりたい。6年間、小学校生活をしている中で、友達の前で説明することが楽しいことに気付いた。また、先生が授業をしている時やテストの採点をしている時に、楽しそうにしている姿を見て、そう思った。

僕の夢はプログラマーだ。以前、同じ塾の中学生が、英単語を左からびっしりつづったプログラミング画面を見せてくれて、こんなものでロボットが動くと思うと興味深い。今はプログラミング言語がだいたい分かるようになった。

私の夢は医者になることだ。父が医者で、病気にかかった人を診察したり治したりして、お礼の言葉をもらったり笑顔を見られたりするの、私も「ありがとう」と言われるような人になりたいと思う。たくさんの人を笑顔にしたい。

# 保護者の声

1年生保護者

## 1年生を終えて

### 「楽しかったよ」の言葉から

「今日は、学校どうだった?」「うん。楽しかったよ。今日はね。〇〇の勉強をしてね。先生がこんなことを教えてくれたよ」私と息子の帰りの車の中での会話です。入学してから「うん、楽しかったよ」のはじめの言葉が変わったことは一度もありません。楽しく学校に通ってくれることほど嬉しいことはありませんし、毎日HPを更新してくださるので、学校の様子に分かり安心しています。先生方のご指導で、不安を感じることもなく通わせることができています。

### 「国語力」をしっかり身に付けてほしい

息子は6歳まで海外で暮らし、帰国後半年足らずでの入学。正直心配事だらけでした。私自身、海外赴任生活が20年余りで、現在も続いています。毎回帰国して、息子と会話するのが非常に楽しみです。新しい単語、新しい言葉の使い方を聞くと本当に楽しくなります。私共が文理小学校入学を決めたのは「国語力」に共感を得たことです。自らの国の言葉を理解し操れないことには、外国語を勉強しても母国語以上には中々なりません。それを身をもって体験しているので、息子には「国語力」をしっかり身に付けてほしいです。

### 入学できて良かったと思っています

入学して感じたことは、先生方の熱量の高さです。朝夕毎日の登下校の見守り、運動会など行事一つ一つ、災害発生時の訓練等、たくさんの工夫を凝らし、何事も一生懸命にしてくださる姿に感謝しています。そのおかげで、何の心配もなく、安心して通学することができています。また、熱心に、ことわざや俳句を教えていただき、家でも暗唱して、祖父母も驚き、笑顔になっていました。入学できて良かったと、心から思っています。

### 先生方の笑顔も輝いています

2023年3月、上の子が文理小学校を卒業し、4月に下の子が入学しました。入学してまず驚いたことは、6年前の上の子が1年生の時と比べ、同じ1年生でもカリキュラムや学校生活全般に多くの変化が見られたことです。社会の変化やニーズに沿った変幻自在さは私立ならではです。今後の変化にも遅れることのない柔軟な対応が期待できます。また、子どもたちの笑顔とともに、先生方の笑顔も輝いています。担任の先生が「毎日、子どもたちと一緒に学校で過ごす時間がとても楽しい」と言っていたのが印象的でした。

6年生保護者

## 6年間を振り返ってみて

### 「自分で考える力」がついた

徳島文理小学校で学んだことで、何よりも「自分で考える力」がついたと感じています。新聞や本を読んで書く感想文の習慣化により、他者の思考を分析し、筋道を立てて自分の意見を論理的に述べられるようになりました。また、通常の設問に対して解答を出す課題においても、粘り強く取り組む姿勢が見られます。こうした成長は、充実した教育環境や優れた先生方のご指導の賜物だと深く感謝しております。

### 貴重な経験から子どもの成長を

徳島文理小学校に入学して良かったことは、勉強の質が高いことと全校茶会や一味会等独自の学校行事が充実していることです。勉強においては、6年時の補習やテストの見直しなど、しっかりと理解できるよう先生方の手厚いサポートがとてもありがたかったです。学校行事においては、行儀作法をしっかりと学ぶことができたり、合奏を通じてクラスのみんなど力を合わせてやり遂げる貴重な経験から子どもの成長を感じることができました。

### 自己肯定感を高めながら

一年一年しっかりと目標をもち、それを達成するための努力をし、またそれが自己肯定感を高めていったように思います。何事にもチャレンジの機会をたくさん与えていただき、「できた」という喜びを幾度も感じている子どもを頼もしく思いました。文理小学校のやる気を引き出すカリキュラムや先生方の丁寧な教育に感謝いたします。子どもは、どの授業もみんなの考えを聞くのが楽しく、先生がいろいろな事を教えてくださるのが嬉しいと毎日のように伝えてくれました。得手不得手によらず、興味を持てるように導いて子どもたちが発表しやすい雰囲気の中でいろいろな考えを引き出してくださる先生方のおかげで、学びや互いの学び合うことの楽しさを実感しており、親子ともにとても感謝しています。

### 文理で良かった

学校での出来事を嬉しそうに話してくれる娘を見て本当に「文理で良かった」と思います。入学した頃は、どちらかというと引っ込み思案で何事にも自信が持てない娘でしたが、勉強でもスポーツでもあらゆる場面で「頑張ったね!」とかけていただいた先生方からの励ましの声で本当に嬉しかったようです。今、娘からは自信さえ感じられるようになりました。特に勉強面では、徳島文理中学校の受験を通して、ほぼ毎日自主的に勉強をするようになりました。時間と労力を惜しまず、1学期の修学旅行後から少しずつ始め、100時間以上の補習授業をしていただき、時には厳しく、褒める時は具体的に褒めてくださった先生方の温かいご指導に心より感謝しております。子どもに寄り添って、向き合ってください先生方には感謝してもしきれません。



久岡征司 保護者会 会長  
ノヴィルホールディングス  
株式会社 代表取締役社長

## 徳島文理小学校を選んだ理由

2018年度から保護者会役員をさせていただいております。現在、次男と長女が徳島文理小学校、長男が文理中学校でお世話になっています。私が徳島文理小学校を選んだ一番の理由は、この学校であれば子どもたちにより良い環境のもとで、充実した内容の学校教育を受けさせることができると思ったからです。まず設備面では、全教室への冷暖房完備はもちろんのこと、低中高学年別の図書室、広大な運動場、床暖房付きの体育館、さらには全校茶会等の德育の場として活用できる礼法室など、他にはない充実した環境となっています。

先生方の高い指導力により実現している私学ならではの中小高一貫教育は、特に進学面では地域随一の成果を發揮していますが、英語や音楽教育の集大成ともいえる「一味会」や「むらさきホール音楽会」などの学校法人全体で連携した文化教育活動も、本学の大きな特色となっています。保護者の方々も多くが教育に対する共通の価値観を共有しており、同じ思いのもとで、多くの方々に参画していただいている保護者会活動は、先生方と連携しながら子どもたちのより良い教育環境を支えていく重要な活動となっています。



亀井裕人 同窓会 会長  
亀井林業株式会社 代表取締役

## 徳島文理小学校同窓会会長メッセージ

わが母校徳島文理小学校は、学校法人村崎学園の小学校として創立以来、41年目を迎えました。卒業生も、本年3月で1,993名を数えています。

平成27年8月、ホームカミングが開催され、久しぶりに徳島文理小学校に戻ってきました。近くに住んでいながら、なかなか来る機会がなかったのですが、運動場が大きく広がり、様々な新しい物も増えていました。わが母校の発展ぶりに驚き、懐かしく感じるとともにとてもうれしく思いました。そのような思いで卒業生が集まり、

翌年7月9日(土)に、徳島文理小学校同窓会が設立されました。

私は第一期生ですが、文理で育んだ交友関係は今なお友情を深めており、仕事をしていく上でも、その絆がありがたいと思うことも度々です。

同窓会としても全ての卒業生の絆を深めていくことができるよう、また、在校生の教育活動を支援するとともに、母校のさらなる発展のため、取り組んでいきたいと思っております。他の小学校にはない徳島文理小学校での絆をぜひ深めていただきたいと思います。



進学課長  
増田智一 先生

◀◀◀ 東京大学理Ⅲへの合格者は、徳島文理小学校卒業生が多い。小学校から学習習慣がしっかり身に付いている生徒だと、スタートの段階から若干差がついている部分があると思う。そのような生徒が授業に取り組む姿勢などを、背中で見せられると、他の生徒のモチベーションに繋がる。

(雑誌「プレジデントファミリー」掲載)

## 徳島文理中・高教員から見て

徳島文理小学校では、国語を重視して、古典も指導しているので、有り難い。何よりも、読書量の多さと作文力の高さは、抜群。また、それが習慣化していることによって、読解力・表現力等が身に付いている。大学入試制度の改革で記述式が多くなることを考えると、今後ますます有利と言える。



国語担当  
立石有礎 先生



## 放課後預かり教室



放課後預かり教室は、校外に出ることなく、校内で安全に過ごすことができます。2階の自由活動室を放課後預かり教室専用として環境整備した上で使用しています。課題学習や読書に励んだり、時にはパズルや知育遊びをして楽しみながらお迎えを待ちます。教員と文理大学の学生が指導します。夏・冬・春休み期間中も実施します。



実施学年 1～4年生

曜日・終了時刻 授業日の月曜日～金曜日(各学級の終わり～午後6時30分)

夏・冬・春休み期間中 土・日・祝、お盆、年末年始を除く月曜日～金曜日(午前8時～午後6時30分)

内容 課題学習・読書・知育遊び・タブレット端末・DVDの視聴 等

保護者負担金 月額11,000円(おやつ代を含む)

保険加入 年間を通して「傷害総合保険」への加入をおすすめしています。

### 保護者の声

●放課後預かり教室は、授業が終わった後、同じ校内で行われるので安心して預けられます。学校の宿題などを終わらせて帰ってくることも多く、本当に助かっています。長期休暇中には、外部講師の教室も計画していただき、楽しく過ごさせています。また、文理大学の学生さんも、毎日何人も指導員としてお世話に来てくださっていたり、上学年のお兄さんやお姉さんとの交流も楽しんでいるようです。(1年生 保護者)

●娘に学校で1番何が楽しいか尋ねると「預かり教室!」と楽しそうに話してくれます。特に、長期休みの預かり教室では、子どもたちが楽しく過ごせるように工夫されています。文理大学から専門の講師の方を招いて、英語や音楽、絵画に理科の実験等の特別教室を開いてくださるので「家でもやってみたい!!」と、好奇心を持つきっかけができました。学校が休みでも行きたいようです。(1年生 保護者)

### 夏休みには

長い夏休み中、朝から夕方までの長時間の預かり教室となるため、子どもたちが飽きないように、充実した過ごし方を工夫しています。

- 希望者は、近くのスイミングスクールに送迎します。
- 文理大学の先生方にご指導をいただく特別教室を行います。令和5年度は、次のような教室を開催しました。

- ・手作りおもちゃ教室
- ・楽しい絵画教室
- ・タブレット端末を使った教室
- ・楽しい理科実験教室
- ・英語を使って楽しく遊ぶ教室
- ・楽しい工作教室
- ・楽器を使った音楽教室
- ・子ども俳句教室 など

- その他、体育館での体育遊び・タブレット端末・DVDの視聴 など



過去10年間（平成27年～令和6年）

# 一貫教育の成果

がんばっている徳島文理小学校卒業生



国公立大学  
合格者  
166名

- 東京大…10名
- 京都大…9名
- 大阪大…5名
- 神戸大…5名
- 広島大…8名
- 徳島大…59名等

- \* 医学部 184名
- \* 歯学部 37名
- \* 薬学部 149名
- \* 法学部 92名

難関私立大学  
合格者  
735名

- 早稲田大…80名
- 慶應義塾大…27名
- 中央大…37名
- 明治大…30名
- 東京理科大…24名
- 同志社大…43名
- 立命館大…60名
- 関西大…15名
- 関西学院大…33名
- 徳島文理大…95名等

## 徳島文理高校の大学入試合格状況（令和6年4月1日現在 卒業生111名（ ）は徳島文理小出身）

国公立・私立 総計 220 (74)名

### 国公立大学・大学校

東京大学	2 (1)	愛知教育大学	1	徳島大学(医)	10 (2)	高知大学	1 (1)
北海道大学	1	岡山大学	3 (2)	(理工)	3	九州大学	3
大阪大学	1 (1)	神戸大学	2	(歯)	1	和歌山県立医大	1
茨城大学	1	奈良女子大学	2 (1)	(薬)	1	高知工科大学	1
筑波大学	1	鳥取大学	1	(総合)	1	防衛大学校	1
横浜国立大学	1	長崎大学	1	香川大学	2 (2)	防衛医科大学校	1
新潟大学	1	高崎経済大学	1	愛媛大学	1	合計	46 (10)

### 私立大学

徳島文理大学(薬)	6 (2)	上智大学	2	武蔵野大学	3 (1)	関西大学	4 (1)
(保健福祉)	1	法政大学	5 (1)	駒澤大学	2 (2)	関西外国語大学	1 (1)
(理工)	1	東洋大学	1 (1)	慶應義塾大学	1 (1)	甲南大学	2 (1)
(人間生活)	1 (1)	桜美林大学	1 (1)	同志社大学	9 (5)	武庫川女子大学	1 (1)
青山学院大学	4 (3)	埼玉医科大学	1 (1)	立命館大学	9 (4)	川崎医科大学	2 (2)
東京理科大学	5 (1)	日本歯科大学	1 (1)	龍谷大学	2 (1)	広島工業大学	3 (1)
明治大学	6 (2)	日本大学	6	大阪医科薬科大学	2	久留米大学	1 (1)
立教大学	6 (1)	順天堂大学	1	大阪工業大学	2 (2)	立命館アジア太平洋大学	2 (2)
早稲田大学	10 (4)	神奈川大学	1 (1)	近畿大学	17 (11)	その他	40 (2)
中央大学	2	横浜薬科大学	1 (1)	関西学院大学	9 (4)	合計	174 (64)

# 一貫教育

文理小から文理中高へ 一成果をあげる12年間



### 特色 文理一貫教育

高校	3年	志望校への最適学習
	2年	高校内容の高度充実
	1年	
中学校	3年	基礎学力の充実
	2年	
	1年	

### \* 生徒の夢や希望の実現は顕著な進学実績にも現れています

- 「先取り学習」によって生じる「ゆとり」の中で、独自のカリキュラムを編成して、6年間の計画的・継続的な指導をしています。
- 豊富な進学指導実績を生かし、きめ細かい親身な進学指導をしています。
- 理想的な学習環境の中で、生徒同士が切磋琢磨する場がつけられています。
- 選び抜かれた行事が学校生活にメリハリをつけます。体育祭・文化祭・芸術鑑賞教室・トップ講演会等 海洋研修・広島1泊研修・スキー研修・東京研修旅行・海外語学研修 等



## 理事長からのメッセージ

理事長 村崎文彦

学校法人村崎学園は、1895（明治28）年、創立者である村崎サイの『女も独り立ちが出来ねばならぬ』という教育理念をもとにスタートしました。時代の趨勢の中で、本学建学精神として「自立協同」を掲げています。約130年の歴史と伝統を誇るとともに、幼小中高大を備えた西日本有数の総合学園として、ますます発展を遂げようとしています。本学は、私立学校であります。国公立学校にはできないことでも、本学ではできることがたくさんあると考えています。施設設備は、防災や防犯等への安全性はもちろんのこと、子どもたちにとって充実したものとなっています。また、私学の強みを生かして、独自の教育カリキュラムと指導システムを構築して、質・量ともに充実した学習が可能となるように、先進的なことも意欲的に取り入れ、常に工夫改善しています。私どもは、子どもたちが楽しく生き生きと学校生活を送ることができ、保護者の皆様がお子様の姿で安心できるようにしてまいります。そして、お子様卒業する際には、「文理でよかった」と言ってもらえるように、日々努力していく所存であります。



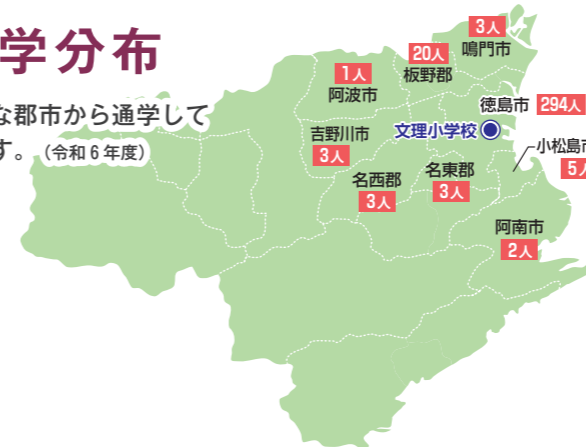
## 校長からのメッセージ

学校長 長井明福

徳島文理小学校は、来年度に創立130周年を迎える村崎学園にあって、建学精神「自立協同」のもと、校訓を「正しく 強く 美しく」と定め、知・情・意・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指しています。児童にとって、安全で学びやすく整備された施設設備の中で、6年間で国公立小学校の約7年間分の授業時数を確保し、本校独自のカリキュラムを編成して教育内容を充実しています。今後益々その必要性が高まる英語教育についても、開設以来、一貫して全学年で指導を深めています。また、学年毎に合唱・合奏や英語劇を表現する「一味会」、お茶の心やマナーを体験する「全校茶会」、外部講師を招聘した様々な教室等々、本校ならではの様々な取り組みを行い、豊かな学校生活としています。小学校は、人間力そのものの土台づくりの場です。この大切な小学校教育において、一人一人の児童のたいなる夢や希望を実現していくため、成長する日々を確かなものにします。さらに、自立した人間として、他者と協同しながら創造的に生きていく力、主体的に取り組む意欲と態度、豊かな人間性等々、今、求められる資質・能力の基盤づくりに努めます。

# 通学分布

様々な郡市から通学しています。（令和6年度）



# 学園の沿革

- 明治** 28年 村崎サイ、私立裁縫専修学校を創立  
女性の自立を唱え、自立協同を建学の精神とする
- 大正** 13年 徳島女子職業学校併置
- 昭和** 19年 村崎女子商業学校認可  
23年 村崎女子高等学校と改称  
33年 徳島女子高等学校と改称  
36年 徳島女子短期大学開設  
41年 徳島女子大学開設／家政学部設置  
47年 徳島文理大学と改称／薬学部設置  
48年 徳島文理大学附属幼稚園開設  
50年 徳島文理大学附属中学校開設／音楽専攻科設置  
51年 徳島女子高等学校を徳島文理高等学校と改称、徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称  
54年 大学院薬学研究科（修士課程）設置  
56年 大学院薬学研究科（博士課程）設置  
58年 香川キャンパスを開学／文学部設置
- 59年 徳島文理小学校開設**
- 平成** 元年 工学部（香川キャンパス）設置  
4年 大学院文学研究科（修士課程）設置  
5年 大学院工学研究科（修士課程）設置／家政学専攻科設置  
6年 大学院文学研究科（博士後期課程）設置  
7年 大学院工学研究科（博士後期課程）設置  
9年 大学院家政学研究科（修士課程）設置  
10年 大学院家政学研究科に児童学専攻、同業学研究科に医療薬学専攻開設／家政学部人間発達学科、文学部文化財学科、工学部環境システム工学科設置  
11年 大学院家政学研究科（博士後期課程）設置／短期大学部文科を言語コミュニケーション学科に改組転換  
12年 総合政策学部を徳島キャンパスに設置  
14年 家政学部を人間生活学部へ改組転換  
15年 人間生活学部人間福祉学科、心理学科を設置  
16年 工学部にナノ物質工学科を設置  
17年 大学院香川薬学研究科（博士課程）設置／大学院工学研究科ナノ物質工学専攻（博士課程）設置／家政学研究科を人間生活学研究科に改称／人間生活学研究科心理学専攻（博士課程）設置／家政学専攻科を人間生活学専攻科に改称／学園創立110周年記念式典挙行  
18年 人間生活学部生活情報学科を人間生活学部メディアデザイン学科と改称／薬学部薬学科（6年制）設置／香川薬学部薬学科（6年制）設置  
19年 工学部臨床工学科設置／人間福祉学部設置  
20年 人間福祉学部を保健福祉学部と改称／保健福祉学部看護学科設置／機械電子工学科を機械創造工学科と改称／情報システム工学科を電子情報工学科と改称／英米言語文化学科を英語英米文化学科と改称  
21年 工学部を理工工学部と改称／助産学専攻科設置／住居学科を建築デザイン学科と改称  
22年 保健福祉学部理学療法学科設置  
24年 香川キャンパスに保健福祉学部設置／保健福祉学部診療放射線学科設置／臨床工学科を理工工学部から保健福祉学部へ移行  
25年 廈門大学・水原大学校・水原科学大学と学術交流協定締結／高大連携校として康橋双語学校と協定締結／台湾・安山江西高等学校（韓国）と協定締結  
26年 看護学研究科（修士課程・徳島キャンパス）設置  
27年 学園創立120周年記念2号館アカンサスホール完成（徳島キャンパス）／学園創立120周年記念式典挙行  
**徳島文理小学校 第1回ホームカミング開催**  
大学院看護学研究科看護学専攻（博士課程・徳島キャンパス）設置／大学院総合政策学研究科（修士課程・徳島キャンパス）設置  
**徳島文理小学校 同窓会設立**  
29年 保健福祉学部口腔保健学科設置
- 令和** 元年 トレーニングセンター完成（徳島キャンパス）  
2年 学園創立125周年記念式典～家族に感謝する会～挙行  
4年 高松駅キャンパス起工式  
5年 **徳島文理小学校 創立40周年記念事業**  
**徳島文理小学校 同窓会ほほえみ会総会開催**  
6年 高松駅キャンパス竣工式

# 令和7年度 徳島文理小学校児童募集要項

## 1. 募集人員

第1学年 男女80名

## 2. 応募資格

平成30年4月2日から、平成31年4月1日までに生まれた方。

## 3. 願書請求

願書用紙が必要な方は、徳島文理小学校または学園本部事務局で受け取ってください。郵送希望の方は、郵便番号・あて名を明記し、「**小学校願書請求**」と朱書して請求してください。ホームページの資料請求フォームからも請求いただけます。

## 4. 願書受付

### \* 受付期間

前期	令和6年11月1日(金) ～令和6年11月19日(火) 必着
後期	令和6年12月2日(月) ～令和6年12月18日(水) 必着

### \* 受付時間

9:00～17:00  
※ただし、土曜日の午後・日曜日・祝日は受け付けません。

### \* 出願場所

〒770-8055 徳島市山城町東浜傍示 68-10  
徳島文理小学校  
(令和4年度より学園本部から変更になっています)

### \* 出願手続き

【提出書類】入学願書・写真票・受験票

【入学検定料】20,000円

- 本校所定の入学願書・写真票・受験票・振込依頼書・領収書の連票に所定事項を記入し、切りはなさず**入学検定料**を添えて、銀行または信用金庫・信用組合・農協の窓口提示し、写真票と領収書に**収納印**をもらってください。
- 振り込みが完了次第、入学願書・写真票・受験票を所定の封筒に入れ、徳島文理小学校あてに送付(郵送の場合は簡易書留郵便)または持参してください。なお、振り込み時の領収書は大切に保管してください。提出された書類および入学検定料等は返却できません。

## 5. 入学試験

### \* 試験日

前期	令和6年12月1日(日)
後期	令和7年1月6日(月)

### \* 試験場

徳島文理小学校

### \* 試験内容

筆記テスト・全体活動・面接

### \* 試験日程

8:50～9:20	受付
9:25～	諸連絡
9:25～10:00	筆記テスト
10:05～10:45	全体活動
11:00～	面接

※面接は保護者・児童ごとに入室して行います。筆記用具(鉛筆)は学校で用意します。受験者の上履きをご持参ください。

## 6. 合否結果通知

前期	令和6年12月3日(火)
後期	令和7年1月7日(火)

受験された皆様に合否の通知書を郵送します。  
※電話による問い合わせにはお答えできません。

## 7. 合格者説明会

【日時】前期：令和6年12月7日(土) 10:00から  
後期：個別にご説明いたします。

【場所】徳島文理小学校

## 8. 入学手続き

### \* 手続き期限

前期	令和6年12月16日(月) 14:00
後期	令和7年1月14日(火) 14:00

### \* 納入費用

【入学金】200,000円

- 入学金などを所定の用紙により納入してください。期限までに納入のない場合は入学を取り消します。納入された入学金等は返却できません。

## 9. 入学前説明会

令和7年1月18日(土)

## 10. 入学式

令和7年4月11日(金)

## 11. 毎月納入する学費

授業料	36,000円
施設費	13,000円
図書費	400円
校友会費	200円
体育後援会費	200円
合計	49,800円

### 【保護者会費】

- 【A】入会金 入学手続き時に3,000円納入
- 【B】会費 入学後毎月200円納入



## 転入学試験について

### 令和6年9月から転入する場合

- ・試験日…令和6年7月6日(土)
- ・試験内容…筆記テスト(国語・算数) 面接(本人・保護者別に)
- ・願書受付…令和6年6月21日(金)～7月2日(火)
- ・合否結果通知…試験日翌日に本人あてへ
- ・手続き締切…令和6年7月19日(金)

### 令和7年1月から転入する場合

- ・試験日…令和6年11月16日(土)
- ・試験内容…筆記テスト(国語・算数) 面接(本人・保護者別に)
- ・願書受付…令和6年11月1日(金)～11月12日(火)
- ・合否結果通知…試験日翌日に本人あてへ
- ・手続き締切…令和6年11月26日(火)

### 令和7年4月から転入する場合

- ・試験日…令和7年2月22日(土)
- ・試験内容…筆記テスト(国語・算数) 面接(本人・保護者別に)
- ・願書受付…令和7年2月7日(金)～2月18日(火)
- ・合否結果通知…試験日翌日に本人あてへ
- ・手続き締切…令和7年3月4日(火)

### 転・編入学試験 願書提出先

#### 徳島文理小学校

〒770-8055  
徳島市山城町東浜傍示 68-10  
TEL: (088) 652-5567(代)

県外・海外からの転・編入学希望者は随時、県内からの転入学希望者は**年3回**試験を行います。なお、出願できるのは、4年生3回目までとします。

- 転・編入学に関する問い合わせは、徳島文理小学校へお尋ねください。
- 提出された書類及び納入された検定料は、未受験でも返却できません。

## 進学説明会・入試説明会

※予約不要・駐車場あり。未就学児・乳幼児の同伴も歓迎いたします。

### 進学説明会 令和6年6月8日(土)

【場所】徳島文理小学校 1F ランチルーム・4F 大講義室

授業や施設・設備の見学、入試や学校生活についてご説明します。お気軽にご参加ください。

- ▶ 9:00～ 受付(9:25までに受け付けを済ませてください)
- ▶ 9:30～9:35 開会・日程説明
- ▶ 9:35～10:10 授業参観・校舎案内
- ▶ 10:10～11:00 挨拶・学校説明・入試について
- ▶ 11:00～ 質疑応答・閉会



### 入試説明会 令和6年10月12日(土)

【場所】徳島文理小学校 1F ランチルーム・4F 大講義室

入学志願者へ、過去の入学試験を参考にして具体的にご説明します。お気軽にご参加ください。お子様の体験授業・解答練習もします。

- ▶ 8:40～ 受付(9:05までに受け付けを済ませてください)
- ▶ 9:05～9:10 開会・日程説明
- ▶ 9:10～10:15 体験授業・授業参観・校舎見学
- ▶ 10:20～11:00 入試説明・解答練習・質疑応答・閉会



※学校見学は随時受け付けております。  
事前にお電話にてご連絡のうえ、見学にお越しください。



### 進学 説明会

令和 6 年 6 月 8 日(土) 9:00 ~ 受付  
【場所】徳島文理小学校 1F ランチルーム・4F 大講義室

### 入試 説明会

令和 6 年 10 月 12 日(土) 8:40 ~ 受付  
【場所】徳島文理小学校 1F ランチルーム・4F 大講義室

### 令和 7 年度 入学試験

#### 受付 期間

【前期】令和 6 年 11 月 1 日(金)  
~ 令和 6 年 11 月 19 日(火) 必着  
【後期】令和 6 年 12 月 2 日(月)  
~ 令和 6 年 12 月 18 日(水) 必着

#### 試験日

【前期】令和 6 年 12 月 1 日(日)  
【後期】令和 7 年 1 月 6 日(月)

※学校見学 随時受付

Tokushima  
**130th BUNRI**  
2025

村崎学園は 2025 年に  
創立 130 周年を迎えます

# 徳島文理小学校

ホームページのトピックスを更新中!

徳島文理小学校



### 学園 本部

〒770-8560 徳島市寺島本町東1丁目8 (JR徳島駅東へ徒歩3分)  
TEL: (088) 622-0097(代) FAX: (088) 626-2998

### 文理 小学校

〒770-8055 徳島市山城町東浜傍示68-10  
TEL: (088) 652-5567(代) FAX: (088) 656-6805  
URL: <http://bunri-e.ed.jp> e-mail: [info@bunri-e.ed.jp](mailto:info@bunri-e.ed.jp)

### 交通 機関

JR 徳島駅からバスで 15 分  
市バス 3 番乗り場から 9 または 22 の「山城町(ふれあい健康館)」  
行き「文理小学校前」下車

